

平成 23 年度

シラバス

6年次 課題別講義



日本大学松戸歯学部

平成 23 年度 6 年次前期 課題別講義 カリキュラム

<実施時期>

平成 23 年 4 月 4 日～6 月 30 日

<一般目標(GIO)>

松戸歯学部建学の精神である「医学的歯学」を念頭に、人間性豊かな歯科医師として臨床における問題解決能力や歯科医学の知識を養うために必要な基礎的知識について習得する。

<概 要>

1. 方 針

- 1) 基礎医学系分野の基礎的知識を習得することで、国家試験の主として必修領域、一部歯科医学総論領域に対応可能な問題解決能力を養う。
- 2) 臨床歯科医学分野については、問題演習（「臨床演習」）を通して、国家試験の必修、総論及び各論領域（臨床実地問題を含む）に対応可能な基礎的知識及び問題解決能力を養う。

2. 時間割

- 1) 8:30 に出席確認及びミーティングを行う。
- 2) 4 月の講義は 1 時間目 8:40～9:30(50 分間)、5・6 月は 1 時間目 8:40～9:40(60 分間)、2 時間目 9:50～10:50(60 分間)とする。(日程表及び分野別オーガナイザー表を参照)

分野別オーガナイザー

分 野	オーガナイザー	分 野	オーガナイザー
組織・発生学	寒河江 登志朗	生理学	吉 垣 純 子
生化学	平 塚 浩 一	感染・免疫学	落 合 智 子
衛生学	後藤田 宏 也	解剖学	松 野 昌 展
薬理学	松 本 裕 子	病理学	宇都宮 忠 彦
歯科理工学	谷 本 安 浩		

3. 臨床演習

以下の通り MCQ 形式の試験を実施する。試験は 8:30～9:30(60 分間)に行う。

	分 野	問題数	合 計	試験内容
第 1 回 (4/11)	小児・矯正・障害者歯科、診断	25	50	第 100 回歯科医師国試改変問題
	保存(修復・歯内療法・歯周病)	25		
第 2 回 (4/18)	補綴(総義歯・局部床義歯・クラウンブリッジ)	25	50	第 100 回歯科医師国試改変問題
	口腔外科・麻酔・放射線	25		
第 3 回 (4/25)	小児・矯正・障害者歯科、診断	25	50	第 101 回歯科医師国試改変問題
	保存(修復・歯内療法・歯周病)	25		
第 4 回 (5/2)	補綴(総義歯・局部床義歯・クラウンブリッジ)	25	50	第 101 回歯科医師国試改変問題
	口腔外科・麻酔・放射線	25		
第 5 回 (5/9)	小児・矯正・障害者歯科、診断	25	50	第 102 回歯科医師国試改変問題
	保存(修復・歯内療法・歯周病)	25		

第6回 (5/23)	補綴(総義歯・局部床義歯・クラウンブリッジ)	25	50	第102回歯科医師国試改変問題
	口腔外科・麻酔・放射線	25		
第7回 (5/30)	小児・矯正・障害者歯科、診断	25	50	第103回歯科医師国試改変問題
	保存(修復・歯内療法・歯周病)	25		
第8回 (6/6)	補綴(総義歯・局部床義歯・クラウンブリッジ)	25	50	第103回歯科医師国試改変問題
	口腔外科・麻酔・放射線	25		

なお、臨床演習の追・再試験は行わない。

4. 平常試験

以下の通り MCQ 形式の試験を実施する。試験は 8:40～10:20(100 分間)に行う。

	分野(問題数)	合計	試験内容
平常試験 1 (5/16)	解剖学(10)、病理学(10)、組織・発生学(10)、生理学(10)、 生化学(10)、歯科理工学(10)、感染・免疫学(10)、薬理学(10)、 衛生学(20)	100 題	4/4～5/13 の講義内容
平常試験 2 (6/13)	解剖学(10)、病理学(10)、組織・発生学(10)、生理学(10)、 生化学(10)、歯科理工学(10)、感染・免疫学(10)、薬理学(10)、 衛生学(20)	100 題	5/16～6/11 の講義内容

なお、平常試験の追・再試験は行わない。

5. 定期試験

以下の通り MCQ 形式の試験を実施する。試験は 8:30～11:00(150 分間)に行う。

	分野(問題数)	合計	試験内容
定期試験 (6/20)	解剖学(15)、病理学(15)、組織・発生学(15)、生理学(15)、 生化学(15)、歯科理工学(15)、感染・免疫学(15)、薬理学(15)、 衛生学(30)	150 題	4/4～6/11 の講義内容

6. 追・再試験

以下の通り MCQ 形式の試験を実施する。試験は 8:40～10:20(100 分間)に行う。

	分野(問題数)	合計	試験内容
追・再試験 (6/29)	解剖学(10)、病理学(10)、組織・発生学(10)、生理学(10)、 生化学(10)、歯科理工学(10)、感染・免疫学(10)、薬理学(10)、 衛生学(20)	100 題	4/4～6/11 の講義内容

なお、追・再試験の追試験は行わない。

7. 評価及び基準

- 1) 臨床演習(15%)、平常試験 1・2 (各 20%) 及び定期試験(45%)で算出した正答率が 65%以上を合格者とする。
- 2) 前項 1) の不合格者(正答率 65%未満)は再試験を受験する。再試験の正答率が 65%以上を合格者とする。

H23年度 6年次課題別講義日程表

月		4 月																														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
日	曜	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
1時間目	8:40 ~9:30	ガイダンス		解剖		組織	衛生	生化	細菌	臨床演習	病理		生理	衛生	理工	薬理	臨床演習	解剖	組織	衛生	生化	細菌	臨床演習	病理解		生理	衛生	理工				
課題別臨床実習 I	9:30~	ガイダンス		解剖		組織	衛生	生化	細菌	臨床演習	病理		生理	衛生	理工	薬理	臨床演習	解剖	組織	衛生	生化	細菌	臨床演習	病理解		生理	衛生	理工				

月		5 月																														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
日	曜	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
1時間目	8:40 ~9:40	解剖		薬理		薬理	臨床演習	病理		組織	衛生	衛生	生化	細菌	薬理	平常試験 1	解剖	組織	衛生	衛生	生化	細菌	臨床演習	病理		組織	衛生	衛生	生化	細菌	臨床演習	
2時間目	9:50 ~10:50	解剖		薬理		薬理	臨床演習	病理		組織	衛生	衛生	生化	細菌	薬理	平常試験 1	解剖	組織	衛生	衛生	生化	細菌	臨床演習	病理		組織	衛生	衛生	生化	細菌	臨床演習	
課題別臨床実習 II	11:00~	解剖		薬理		薬理	臨床演習	病理		組織	衛生	衛生	生化	細菌	薬理	平常試験 1	解剖	組織	衛生	衛生	生化	細菌	臨床演習	病理		組織	衛生	衛生	生化	細菌	臨床演習	

月		6 月																														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
日	曜	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	
1時間目	8:40 ~9:40	衛生		衛生	生化	細菌	薬理	病理		組織	衛生	衛生	生化	細菌	薬理	平常試験 2	解剖	組織	衛生	衛生	生化	細菌	臨床演習	病理解		解剖	組織	衛生	衛生	生化	細菌	臨床演習
2時間目	9:50 ~10:50	衛生		衛生	生化	細菌	薬理	病理		組織	衛生	衛生	生化	細菌	薬理	平常試験 2	解剖	組織	衛生	衛生	生化	細菌	臨床演習	病理解		解剖	組織	衛生	衛生	生化	細菌	臨床演習
課題別臨床実習 II	11:00~	衛生		衛生	生化	細菌	薬理	病理		組織	衛生	衛生	生化	細菌	薬理	平常試験 2	解剖	組織	衛生	衛生	生化	細菌	臨床演習	病理解		解剖	組織	衛生	衛生	生化	細菌	臨床演習

*: 臨床と関連した講義を実施する。

講義日 時限
4月4日 1時限目

担当者名 吉垣純子

一般目標 GIO: 生体の成り立ちを理解するために、細胞と体液の役割を学ぶ。

到達目標 SBOs:

- 1) 体液の分類を説明できる。
- 2) 血漿浸透圧を説明できる。
- 3) 血漿コロイド浸透圧を説明できる。
- 4) 体液のpH調節を説明できる。
- 5) アシドーシスとアルカローシスを説明できる。

キーワード

細胞 体液 血漿 pH 血漿浸透圧

=====
講義日 時限
4月5日 1時限目

担当者名 寒河江登志朗

一般目標 GIO: 人体の構造を理解するために、細胞と上皮組織の構造について修得する。

到達目標 SBOs:

- 1) 真核細胞の構造を説明することができる。
- 2) 核の構造を説明することができる。
- 3) 細胞小器官を列挙し、それぞれの働きを説明することができる。
- 4) 細胞死の種類を列挙し、それぞれの特徴を説明することができる。
- 5) 上皮組織を分類し、それぞれの構造学的特徴と主な存在部位について説明することができる。

キーワード

細胞 核 細胞小器官 細胞死 上皮組織

講義日 時限
4月6日 1時限目

担当者名 田口千恵子

一般目標 GIO: 歯科疾患の予防・管理を行うために, う蝕の予防・管理について理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) う蝕の病因について説明できる。
- 2) う蝕活動性試験・評価について説明できる。
- 3) ライフサイクルとう蝕について説明できる。
- 4) う蝕の予防手段について説明できる。
- 5) う蝕予防効果の評価について説明できる。
- 6) フッ化物の応用法について説明できる。
- 7) 根面う蝕の予防について説明できる。

キーワード

う蝕の予防・管理・評価 う蝕活動性試験 フッ化物の応用法 根面う蝕

講義日 時限
4月7日 1時限目

担当者名 松本裕子

一般目標 GIO: 薬物療法を理解するために, 薬物の作用部位・作用機序に関する知識を習得する。

到達目標 SBOs:

- 1) 受容体を介する作用を説明できる。
- 2) 受容体を介さない作用を説明できる。

キーワード

薬物の作用部位 作用機序 受容体 非受容体

講義日 時限
4月8日 1時限目

担当者名 栗原紀子

一般目標 GIO: 病原微生物を理解するために、微生物の形態学的特徴と生理学的特徴に関する知識を習得する。

到達目標 SBOs:

- 1) 細菌の基本的性状を説明できる。
- 2) ウイルスの基本的性状を説明できる。
- 3) 真菌の基本的性状を説明できる。
- 4) 原虫の基本的性状を説明できる。
- 5) プリオンの基本的性状を説明できる。

キーワード

細菌 ウイルス 真菌 原虫 プリオン

講義日 時限
4月9日 1時限目

担当者名 宇都宮忠彦

一般目標 GIO: 病因と病態を理解するために、病因論及び退行性病変に関する基本的な病理学的知識について学習する。

到達目標 SBOs:

- 1) 疾病の成立に関する内因と外因の関数について述べることができる。
- 2) 内因を列挙し、その代表的疾患について説明できる。
- 3) 外因を列挙し、その代表的疾患について説明できる。
- 4) 萎縮、変性、壊死及びアポトーシスについて解説できる。
- 5) 物質代謝障害の代表的疾患について説明できる。

キーワード

病因論 退行性病変 萎縮 変性 壊死・アポトーシス

講義日 時限
4月12日 1時限目

担当者名 平塚浩一

一般目標 GIO: 全身の構成成分を理解するために、タンパク質・炭水化物・脂質等の基本的な構造や特徴を理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) アミノ酸の構造, 側鎖の性状, ペプチド結合・両性電解質および必須アミノ酸の意味を説明できる。
- 2) 炭水化物の種類を説明できる。
- 3) 脂質の構造と脂肪酸の種類を説明できる。
- 4) ビタミンの種類とその欠乏症を説明できる。
- 5) エネルギー代謝経路(解糖系, TCA回路, 電子伝達系), および脱アミノ反応, β 酸化, オルニチン回路を説明できる。
- 6) 酵素を説明できる。

キーワード

炭水化物 タンパク質 脂質 ビタミン エネルギー

講義日 時限
4月13日 1時限目

担当者名 田口千恵子

一般目標 GIO: 歯科疾患の予防・管理を行うために、歯周疾患と口臭の予防・管理について理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 歯周疾患の病因について説明できる。
- 2) 歯周疾患のリスクファクター・診断について説明できる。
- 3) ライフサイクルと歯周疾患について説明できる。
- 4) 歯周疾患と生活習慣病について説明できる。
- 5) 歯周疾患の予防手段について説明できる。
- 6) 歯周疾患予防効果の評価について説明できる。
- 7) 口臭の原因について説明できる。
- 8) 口臭の診断について説明できる。
- 9) 口臭の予防・治療について説明できる。

キーワード

歯周疾患の予防・管理 生活習慣病 口臭の予防・管理

講義日 時限
4月14日 1時限目

担当者名 谷本安浩

一般目標 GIO: 印象材, 模型材および義歯床用材料を適切に使用するために, それらの基本的性質について理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 印象材の種類, 組成および性質について説明できる。
- 2) 印象材の弾性ひずみと永久ひずみについて説明できる。
- 3) 歯科用石膏の種類, 組成および性質について説明できる。
- 4) 義歯床用材料の種類, 組成および性質について説明できる。
- 5) アクリルレジンの変形の原因およびその対策について説明できる。

キーワード

印象材 歯科用石膏 義歯床用アクリルレジ

講義日 時限
4月15日 1時限目

担当者名 吉垣純子

一般目標 GIO: 人体における神経調節を理解するために, 神経の種類と役割を学ぶ。

到達目標 SBOs:

- 1) 神経を分類できる。
- 2) 脳神経の名称と役割を説明できる。
- 3) 自律神経の二重支配を説明できる。
- 4) 神経の興奮伝導と興奮伝達のメカニズムを説明できる,
- 5) 神経線維の種類と役割を説明できる。
- 6) 神経の異常によって起こる病気を列挙できる。

キーワード

神経 自律神経 体性神経 神経線維

講義日 時限
4月16日 1時限目

担当者名 宇都宮忠彦

一般目標 GIO: 病因と病態を理解するために、奇形・先天異常に関する基本的な病理学的知識について学習する。

到達目標 SBOs:

- 1) 先天異常を分類できる。
- 2) 遺伝障害について説明できる。
- 3) 胎児障害について説明できる。
- 4) 奇形の成り立ちについて解説できる。
- 5) 口腔に症状を現す代表的な先天異常について述べることができる。

キーワード

先天異常 奇形 胎児障害 遺伝障害 口腔先天異常

講義日 時限
4月19日 1時限目

担当者名 寒河江登志朗

一般目標 GIO: 人体の構造を理解するために、支持組織の中の結合組織、筋組織と神経組織の構造について修得する。

到達目標 SBOs:

- 1) 結合組織の分類について説明することができる。
- 2) 結合組織を構成する線維について説明することができる。
- 3) 結合組織に存在する細胞について説明することができる。
- 4) 筋組織を分類し、それぞれの構造学的特徴を説明することができる。
- 5) 神経線維の構造を説明することができる。

キーワード

支持組織 結合組織 筋組織 神経組織

講義日 時限
4月20日 1時限目

担当者名 田口千恵子

一般目標 GIO: 歯科疾患の予防・管理を行うために、不正咬合と様々な歯科疾患の予防・管理について理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 不正咬合発生・進行の要因について説明できる。
- 2) 不正咬合の初期症状について説明できる。
- 3) 不正咬合発生の予防について説明できる。
- 4) 不正咬合進行の抑制について説明できる。
- 5) 歯の酸蝕症・磨耗症・歯の着色・変色について説明できる。
- 6) 歯・口腔の外傷について説明できる。
- 7) 唾液腺疾患と味覚障害について説明できる。
- 8) 口腔粘膜疾患・口腔癌について説明できる。
- 9) 顎関節疾患について説明できる。

キーワード

不正咬合の予防・管理 歯の酸蝕症 唾液腺疾患 口腔粘膜疾患 口腔癌

講義日 時限
4月21日 1時限目

担当者名 松本裕子

一般目標 GIO: 薬物療法を理解するために、適用方法と薬物動態に関する知識を習得する。

到達目標 SBOs:

- 1) 適用方法の種類と特徴を説明できる。
- 2) 吸収, 分布, 代謝, 排泄を説明できる。
- 3) 腸肝循環, 生物学的半減期, 生物学的利用能, 血中濃度曲線下面積, 治療薬物モニタリングを説明できる。

キーワード

適用方法 薬物動態 腸肝循環 生物学的半減期 生物学的利用能

講義日 時限
4月22日 1時限目

担当者名 落合智子

一般目標 GIO: 感染防御における免疫のしくみを理解するために, 免疫機構の概要に関する知識を習得する。

到達目標 SBOs:

- 1) 免疫担当臓器の種類を説明できる。
- 2) 免疫担当細胞の種類を説明できる。
- 3) 自然免疫について説明できる。
- 4) 免疫機構の流れを説明できる。

キーワード

免疫担当細胞 自然免疫 獲得免疫

講義日 時限
4月23日 1時限目

担当者名 松野昌展

一般目標 GIO: 神経系の分布を理解するために神経系の全体像を理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 中枢神経の概要を説明できる。
- 2) 脳神経核を説明できる。
- 3) 脳神経の伝導路を説明できる。
- 4) 末梢神経の区分と構造を説明できる。
- 5) 自律神経の分布を説明できる。

キーワード

中枢神経 末梢神経 伝導路 脳神経核 自律神経

講義日 時限
4月26日 1時限目

担当者名 平塚浩一

一般目標 GIO: 炎症を理解する為に、炎症性ケミカルメディエーターを学習する。

到達目標 SBOs:

- 1) サイトカインの定義を説明し、分類を説明できる。
- 2) 細胞膜受容体と細胞内受容体に対するリガンドの違いを説明できる。
- 3) 炎症性ケミカルメディエーターの種類を説明できる。
- 4) アミン類やキニン類の合成と特徴を説明できる。
- 5) エイコサノイドの合成を説明できる。

キーワード

サイトカイン キニン類 アミン類 アラキドン酸カスケード

講義日 時限
4月27日 1時限目

担当者名 田口千恵子

一般目標 GIO: 歯科疾患の予防・管理を行うために、保健指導について理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 保健指導について説明できる。
- 2) 口腔清掃の意義について説明できる。
- 3) 口腔清掃法について説明できる。
- 4) 口腔清掃指導について説明できる。
- 5) 食事・栄養・間食指導について説明できる。
- 6) 生活習慣指導について説明できる。
- 7) ライフサイクルと口腔機能育成・増進指導について説明できる。

キーワード

保健指導 口腔清掃 生活習慣指導 口腔機能育成・増進指導

講義日 時限
4月28日 1時限目

担当者名 内田僚一郎

一般目標 GIO: 合着・接着用材料, 成形修復材料および予防歯科材料を適切に使用するために, それらの基本的性質について理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 合着材・接着用材料の種類, 組成および性質について説明できる。
- 2) 成形修復材料の種類, 組成および性質について説明できる。
- 3) コンポジットレジンにおけるフィラーの種類と役割について説明できる。
- 4) 予防歯科材料の種類, 組成および性質について説明できる。

キーワード

合着用セメント コンポジットレジン フィラー グラスアイオノマーセメント フィッシャーシーラント

講義日 時限
4月30日 1時限目

担当者名 松野昌展

一般目標 GIO: 脳神経の分布を理解するために神経節の意義を説明できる。

到達目標 SBOs:

- 1) 知覚神経の神経節を説明できる。
- 2) 副交感神経の神経節を説明できる。
- 3) 交感神経の神経節を説明できる。

キーワード

三叉神経節 翼口蓋神経節 顎下神経節 耳神経節 星状神経節

講義日 時限
5月6日 1時限目

担当者名 吉垣純子

一般目標 GIO: 運動調節を理解するために、骨格筋の収縮機構と反射のメカニズムを学ぶ。

到達目標 SBOs:

- 1) 筋肉の種類を説明できる。
- 2) 骨格筋の収縮機構を説明できる。
- 3) 平滑筋の収縮機構を説明できる。
- 4) 筋紡錘の役割と調節機構を説明できる。
- 5) 顎反射の種類と反射弓を説明できる。

キーワード

筋肉 骨格筋 筋紡錘 顎反射

講義日 時限
5月6日 2時限目

担当者名 栗原紀子

一般目標 GIO: 感染を理解するために、病原微生物を起因とする感染症とその病原性に関する知識を習得する。

到達目標 SBOs:

- 1) 細菌感染症を説明できる。
- 2) ウイルス感染症を説明できる。
- 3) 真菌感染症を説明できる。
- 4) 原虫感染症を説明できる。

キーワード

細菌 ウイルス 真菌 原虫

講義日 時限
5月7日 1時限目

担当者名 宇都宮忠彦

一般目標 GIO: 病因と病態を理解するために、循環障害に関する基本的な病理学知識について学習する。

到達目標 SBOs:

- 1) 循環血液量の異常を分類し、各々の病理学的特徴について説明できる。
- 2) 閉塞性循環障害を分類し、各々の病理学的特徴について説明できる。
- 3) ショックを分類し説明できる。
- 4) 浮腫の成り立ちと病態について解説できる。

キーワード

循環障害 循環血液量の異常 閉塞性障害 ショック 浮腫

講義日 時限
5月7日 2時限目

担当者名 宇都宮忠彦

一般目標 GIO: 病因と病態を理解するために、進行性病変に関する基本的な病理学的知識について学習する。

到達目標 SBOs:

- 1) 肥大・過形成について説明できる。
- 2) 創傷治癒過程を病理学的に解説できる。
- 3) 再生及び再生能について説明できる。
- 4) 化生の種類と病態について解説できる。

キーワード

進行性病変 肥大・過形成 創傷治癒 再生 化生

講義日 時限
5月10日 1時限目

担当者名 寒河江登志朗

一般目標 GIO: 人体の構造を理解するために、骨組織の構造と細胞について修得する。

到達目標 SBOs:

- 1) 骨組織に存在する細胞を列挙し、その構造と特徴を説明することができる。
- 2) 骨組織の基本構造について説明することができる。
- 3) 骨改造現象について説明することができる。

キーワード

骨組織 骨芽細胞 骨細胞 破骨細胞 骨改造

講義日 時限
5月10日 2時限目

担当者名 平塚浩一

一般目標 GIO: 遺伝情報を理解するために、染色体・遺伝子の基本構造とDNA複製機構を学ぶ。

到達目標 SBOs:

- 1) 染色体の構成成分を説明できる。
- 2) 核酸の構造を説明できる。
- 3) 複製を説明できる。
- 4) テロメアを説明できる。

キーワード

染色体 遺伝子 核酸 テロメア

講義日 時限
5月11日 1時限目

担当者名 有川量崇

一般目標 GIO: 歯科医師として、歯科医学・医療の進歩、高齢社会の到来、疾病構造の変化等、歯科保健・医療を取り巻く急激な環境の変化に対し、対応するために必要な知識を習得する。医療に強く影響を与える社会システムとして、研究・教育体制、医療制度、経済（医療保険と医療費）、行政そして法律等、社会的規制の中でより良い歯科医療を実践するとともに、安全で信頼される医療を提供していく上で必要な知識を修得する。

到達目標 SBOs:

- 1) 健康の概念について説明できる。
- 2) 健康に関わる要因について説明できる。
- 3) 社会環境の変化について説明できる。
- 4) 疾病の自然史と対応について説明できる。
- 5) 障害の概念と対応について説明できる。

キーワード

健康の概念 疾病予防の概念 疾病の自然史 社会環境の変化

講義日 時限
5月11日 2時限目

担当者名 有川量崇

一般目標 GIO: 歯科医師として、歯科医学・医療の進歩、高齢社会の到来、疾病構造の変化等、歯科保健・医療を取り巻く急激な環境の変化に対し、対応するために必要な知識を習得する。医療に強く影響を与える社会システムとして、研究・教育体制、医療制度、経済（医療保険と医療費）、行政そして法律等、社会的規制の中でより良い歯科医療を実践するとともに、安全で信頼される医療を提供していく上で必要な知識を修得する。

到達目標 SBOs:

- 1) 医事衛生法規について説明できる。
- 2) 保健衛生法規について説明できる。

キーワード

歯科医師法 医療法 歯科衛生士法 歯科技工士法 医事関連法規

講義日 時限
5月12日 1時限目

担当者名 松本裕子

一般目標 GIO: 薬物療法を理解するために、薬効に影響を及ぼす因子、薬物相互作用、薬物の連用、薬物適用上の注意に関する知識を習得する。

到達目標 SBOs:

- 1) 薬物の効果に影響する因子を説明できる。
- 2) 協力作用と拮抗作用を説明できる。
- 3) 薬物動態過程における薬物相互作用を説明できる。
- 4) 耐性、習慣(依存)、蓄積を説明できる。
- 5) 禁忌、小児・妊婦・高齢者の適用上の注意、病態との関連を説明できる。

キーワード

薬効に影響を及ぼす因子 薬物相互作用 薬物の連用 薬物適用上の注意

講義日 時限
5月12日 2時限目

担当者名 西山典宏

一般目標 GIO: 陶材、陶材焼付用金属、歯冠用硬質レジン、ニューセラミックス、CAD/CAMシステムについて理解するために、その組成、成形法、特徴などについて学習する。

到達目標 SBOs:

- 1) 歯科用セラミックスの種類、組成および性質について説明できる。
- 2) 歯冠用硬質レジンの種類、組成および性質について説明できる。
- 3) ニューセラミックスの特徴について説明できる。
- 4) 歯科用CAD/CAMの特徴について説明できる。

キーワード

セラミックス 歯冠用硬質レジン CAD/CAM

講義日 時限
5月13日 1時限目

担当者名 吉垣純子

一般目標 GIO: 血液の重要性を理解するために、血球の種類と役割、および血漿の役割を学ぶ。

到達目標 SBOs:

- 1) 正常な血液の蘇生を説明できる。
- 2) 赤血球の役割を説明できる。
- 3) 貧血の種類と原因を説明できる。
- 4) 白血球の役割を説明できる。
- 5) 血小板の役割を説明できる。
- 6) 浮腫の起こるメカニズムを説明できる。

キーワード

血液 赤血球 貧血 止血 浮腫

講義日 時限
5月13日 2時限目

担当者名 落合智子

一般目標 GIO: 感染防御における免疫のしくみを理解するために、免疫機構の概要に関する知識を習得する。

到達目標 SBOs:

- 1) 獲得免疫について説明できる。
- 2) 主要組織適合抗原と抗原提示について説明できる。
- 3) T細胞の分化と機能について説明できる。
- 4) B細胞の分化と機能について説明できる。

キーワード

獲得免疫 MHC T細胞 B細胞

講義日 時限
5月14日 1時限目

担当者名 宇都宮忠彦

一般目標 GIO: 病因と病態を理解するために、炎症に関する基本的な病理学的知識について学習する。

到達目標 SBOs:

- 1) 炎症の5徴候と病理学的意義について説明できる。
- 2) 急性炎症と慢性炎症について説明できる。
- 3) 炎症の各型分類と病理学的特徴について解説できる。

キーワード

炎症 炎症の5徴候 急性炎症 慢性炎症 各型分類

講義日 時限
5月14日 2時限目

担当者名 宇都宮忠彦

一般目標 GIO: 病因と病態を理解するために、炎症に関する基本的な病理学的とし気について学習する。

到達目標 SBOs:

- 1) アレルギーの分類と病理学的特徴について説明できる。
- 2) 自己免疫異常の分類と病理学的特徴について解説できる。
- 3) 口腔の代表的な感染症について説明できる。

キーワード

炎症 アレルギー 自己免疫疾患・自己免疫異常 口腔感染症 病因・病態

講義日 時限
5月17日 1時限目

担当者名 寒河江登志朗

一般目標 GIO: 人体の構造を理解するために、支持組織の中の軟骨組織の構造と血液について修得する。

到達目標 SBOs:

- 1) 軟骨組織を分類し、その構造学的特徴と主な存在部位について説明することができる。
- 2) 血液の成分を列挙し、それぞれの特徴について説明することができる。

キーワード

支持組織 軟骨組織 血液

講義日 時限
5月17日 2時限目

担当者名 平塚浩一

一般目標 GIO: タンパク質合成を理解するために、転写・スプライシング・翻訳を学ぶ。

到達目標 SBOs:

- 1) 転写を説明できる。
- 2) スプライシングを説明できる。
- 3) 翻訳を説明できる。
- 4) 翻訳後修飾を説明できる。

キーワード

遺伝子 転写 翻訳

講義日 時限
5月18日 1時限目

担当者名 有川量崇

一般目標 GIO: 歯科医師として、歯科医学・医療の進歩、高齢社会の到来、疾病構造の変化等、歯科保健・医療を取り巻く急激な環境の変化に対し、対応するために必要な知識を習得する。医療に強く影響を与える社会システムとして、研究・教育体制、医療制度、経済（医療保険と医療費）、行政そして法律等、社会的規制の中でより良い歯科医療を実践するとともに、安全で信頼される医療を提供していく上で必要な知識を修得する。

到達目標 SBOs:

- 1) 医療保障・社会福祉・介護関連法規について説明できる。
- 2) 社会保障について説明できる。
- 3) 社会保険・社会福祉・公的扶助・公衆衛生について説明できる。

キーワード

社会保障 社会保険 社会福祉 公的扶助

講義日 時限
5月18日 2時限目

担当者名 有川量崇

一般目標 GIO: 歯科医師として、歯科医学・医療の進歩、高齢社会の到来、疾病構造の変化等、歯科保健・医療を取り巻く急激な環境の変化に対し、対応するために必要な知識を習得する。医療に強く影響を与える社会システムとして、研究・教育体制、医療制度、経済（医療保険と医療費）、行政そして法律等、社会的規制の中でより良い歯科医療を実践するとともに、安全で信頼される医療を提供していく上で必要な知識を修得する。

到達目標 SBOs:

- 1) 医療保障・社会福祉・介護関連法規について説明できる。
- 2) 医療保険について説明できる。
- 3) 介護保険について説明できる。

キーワード

医療保険 介護保険

講義日 時限
5月19日 1時限目

担当者名 松本裕子

一般目標 GIO: 薬物療法を理解するために、薬物の管理、臨床試験、薬物療法の種類、用量と反応に関する知識を習得する。

到達目標 SBOs:

- 1) 薬事法と日本薬局方を説明できる。
- 2) 劇薬、毒薬、麻薬、向精神薬の管理を説明できる。
- 3) 二重盲検法を説明できる。
- 4) 無作為化、倫理性、ICH-GCP、治験審査委員会 (IRB) を説明できる。
- 5) 薬物療法の種類と特徴を説明できる。
- 6) 用量、用量反応曲線、治療係数を説明できる。

キーワード

薬事法 日本薬局方 臨床試験 薬物療法 用量

講義日 時限
5月19日 2時限目

担当者名 谷本安浩

一般目標 GIO: 人工歯根材料、骨補填材、歯内療法用材料および矯正材料を適切に使用するために、それらの基本的な性質について理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 歯科インプラント用材料および骨補填材料の種類、組成および性質について説明できる。
- 2) 歯内療法材料の種類、組成および性質について説明できる。
- 3) 矯正材料の種類、組成および性質について説明できる。

キーワード

インプラント 骨補填材 歯内療法材料 矯正材料

講義日 時限
5月20日 1時限目

担当者名 吉垣純子

一般目標 GIO: 循環調節を理解するために、循環器の構造と役割を学ぶ。

到達目標 SBOs:

- 1) 刺激伝導系を説明できる。
- 2) 心電図を説明できる。
- 3) 体循環と肺循環を説明できる。
- 4) 血管の種類を説明できる。
- 5) 圧受容器及び化学受容を列挙できる。
- 6) 循環調節に関わる反射を説明できる。

キーワード

循環器 圧受容器反射 化学受容器反射 刺激伝導系

講義日 時限
5月20日 2時限目

担当者名 栗原紀子

一般目標 GIO: 感染を理解するために、感染成立の条件、感染経路および感染の種類に関する知識を習得する。

到達目標 SBOs:

- 1) 感染の成立条件と感染経路を説明できる。
- 2) 感染に関与する病原因子を説明できる。
- 3) 常在菌叢、日和見感染、菌交代症、院内感染を説明できる。
- 4) 新興感染症、再興感染症を説明できる。
- 5) 食中毒を説明できる。

キーワード

感染経路 病原因子 食中毒

講義日 時限
5月21日 1時限目

担当者名 松野昌展

一般目標 GIO: 頭部, 口腔の構造を理解するために, 頭蓋骨の構造を説明できる。第三実習室(解剖実習室)で骨実習を行うので集合場所に注意する。

到達目標 SBOs:

- 1) 頭蓋冠を構成する骨の名称を説明できる。
- 2) 頭蓋底を構成する骨の名称を説明できる。
- 3) 眼窩を構成する骨の名称を説明できる。
- 4) 鼻腔を構成する骨の名称を説明できる。

キーワード

頭蓋冠 頭蓋底 眼窩 鼻腔

講義日 時限
5月21日 2時限目

担当者名 松野昌展

一般目標 GIO: 頭部, 口腔の構造を理解するために, 頭蓋骨の構造を説明できる。第三実習室(解剖実習室)で骨実習を行うので集合場所に注意する。

到達目標 SBOs:

- 1) 上顎骨の構造を説明できる。
- 2) 口蓋骨の構造を説明できる。
- 3) 下顎骨の構造を説明できる。
- 4) 舌骨の構造を説明できる。

キーワード

上顎骨 口蓋骨 下顎骨 舌骨

講義日 時限
5月24日 1時限目

担当者名 寒河江登志朗

一般目標 GIO: 歯の構造を理解するために、エナメル質とセメント質の構造について修得する。

到達目標 SBOs:

- 1) エナメル質の性質について説明することができる。
- 2) エナメル質の構造について説明することができる。
- 3) エナメル質の成長線について説明することができる。
- 4) セメント質の性質について説明することができる。
- 5) セメント質の構造について説明することができる。
- 6) セメント質の成長線について説明することができる。
- 7) エナメル質とセメント質の加齢変化について説明することができる。

キーワード

歯 エナメル質 セメント質 加齢変化

講義日 時限
5月24日 2時限目

担当者名 平塚浩一

一般目標 GIO: 生体を構成する細胞外基質の役割を理解するために主な種類とその構成, 細胞接着配列を学ぶ。

到達目標 SBOs:

- 1) 細胞-細胞外基質の接着の意味を理解できる。
- 2) 細胞接着配列を説明できる。
- 3) コラーゲン・ラミニン・プロテオグリカンの特徴を説明できる。
- 4) コラーゲンの合成過程および分解過程を説明できる。
- 5) MMPの種類と特徴を説明できる。

キーワード

細胞接着 細胞外基質 MMP

講義日 時限
5月25日 1時限目

担当者名 有川量崇

一般目標 GIO： 歯科医師として、歯科医学・医療の進歩、高齢社会の到来、疾病構造の変化等、歯科保健・医療を取り巻く急激な環境の変化に対し、対応するために必要な知識を習得する。医療に強く影響を与える社会システムとして、研究・教育体制、医療制度、経済（医療保険と医療費）、行政そして法律等、社会的規制の中でより良い歯科医療を実践するとともに、安全で信頼される医療を提供していく上で必要な知識を修得する。

到達目標 SBOs：

- 1) 公衆衛生活動・地域保健活動について説明できる。
- 2) ヘルスプロモーションについて説明できる。
- 3) 地域保健活動の進め方について説明できる。
- 4) 都道府県、市町村、保健所の歯科保健業務について説明できる。
- 5) 地域保健法について説明できる。
- 6) 健康増進法について説明できる。
- 7) 高齢者の医療の確保に関する法律を説明できる。

キーワード

ヘルスプロモーション 地域保健活動 地域保健法 高齢者の医療の確保に関する法律
健康増進法

講義日 時限
5月25日 2時限目

担当者名 有川量崇

一般目標 GIO： 歯科医師として、歯科医学・医療の進歩、高齢社会の到来、疾病構造の変化等、歯科保健・医療を取り巻く急激な環境の変化に対し、対応するために必要な知識を習得する。医療に強く影響を与える社会システムとして、研究・教育体制、医療制度、経済（医療保険と医療費）、行政そして法律等、社会的規制の中でより良い歯科医療を実践するとともに、安全で信頼される医療を提供していく上で必要な知識を修得する。

到達目標 SBOs：

- 1) 衛生
- 2) 医療機関について説明できる。
- 3) 福祉施設について説明できる。
- 4) 介護施設について説明できる。
- 5) 医療関係職種について説明できる。
- 6) 福祉・介護職種について説明できる。

キーワード

衛生行政の組織 医療機関 福祉施設 介護施設 医療・福祉・介護関係職種

講義日 時限
5月26日 1時限目

担当者名 松本裕子

一般目標 GIO: 薬物療法を理解するために、鎮痛解熱薬、抗炎症薬に関する知識を習得する。

到達目標 SBOs:

- 1) 麻薬性・非麻薬性鎮痛薬を列挙し、作用機序、副作用を説明できる。
- 2) 解熱性鎮痛薬を列挙し、作用機序、副作用を説明できる。
- 3) 抗炎症薬を列挙し、作用機序、副作用を説明できる。
- 4) 抗アレルギー薬を列挙し、作用機序、副作用を説明できる。

キーワード

麻薬性鎮痛薬 非麻薬性鎮痛薬 解熱性鎮痛薬 抗炎症薬 抗アレルギー薬

講義日 時限
5月26日 2時限目

担当者名 西山典宏

一般目標 GIO: 歯科用金属、歯科精密鑄造、ワックス、埋没材について理解するために、鑄造収縮の補償、ワックスおよび埋没材の基本的性質について学習する。

到達目標 SBOs:

- 1) 歯科用金属材料の種類、組成および性質について説明できる。
- 2) 歯科精密鑄造の原理について説明できる。
- 3) ワックスの種類、組成および性質について説明できる。
- 4) 埋没材の種類、組成および性質について説明できる。

キーワード

歯科用金属 歯科精密鑄造 ワックス 埋没材

講義日 時限
5月27日 1時限目

担当者名 吉垣純子

一般目標 GIO: 呼吸調節を理解するために, 呼吸器の構造と役割を学ぶ。

到達目標 SBOs:

- 1) 呼吸筋を列挙できる。
- 2) 肺気量を説明できる。
- 3) 外呼吸と内呼吸を説明できる。
- 4) ヘモグロビンの酸素解離曲線を説明できる。

キーワード

呼吸器 肺気量 呼吸筋 酸素解離曲線

講義日 時限
5月27日 2時限目

担当者名 落合智子

一般目標 GIO: 感染防御における免疫のしくみを理解するために, 体液性免疫・細胞性免疫に関する知識を習得する。

到達目標 SBOs:

- 1) 抗体の基本構造, 種類, 生物活性について説明できる。
- 2) 補体の活性化機序と作用について説明できる。
- 3) 抗原抗体反応とその応用について説明できる。
- 4) 細胞内寄生性細菌に対する感染防御を説明できる。
- 5) ウイルス感染細胞の排除機構を説明できる。

キーワード

抗体 補体 ヘルパーT細胞 細胞傷害性T細胞 マクロファージ

講義日 時限
5月28日 1時限目

担当者名 松野昌展

一般目標 GIO: 頭部, 口腔の構造を理解するために, 頭蓋骨の構造を説明できる。第三実習室(解剖実習室)で骨実習を行うので集合場所に注意する。

到達目標 SBOs:

- 1) 蝶形骨の構造を説明できる。
- 2) 側頭骨の構造を説明できる。
- 3) 翼口蓋窩の構造を説明できる。
- 4) 頬骨弓の構造を説明できる。

キーワード

蝶形骨 側頭骨 翼口蓋窩 頬骨弓

講義日 時限
5月28日 2時限目

担当者名 松野昌展

一般目標 GIO: 咀嚼筋, 舌骨筋群, 頸部の筋の構造を理解するために, 頭蓋骨の構造を説明できる。第三実習室(解剖実習室)で骨実習を行うので集合場所に注意する。

到達目標 SBOs:

- 1) 咀嚼筋の付着部を説明できる。
- 2) 舌骨筋群の付着部を説明できる。
- 3) 舌筋群の付着部を説明できる。
- 4) 表情筋の付着部を説明できる。

キーワード

咀嚼筋 舌骨筋群 舌筋群 表情筋

講義日 時限
5月31日 1時限目

担当者名 寒河江登志朗

一般目標 GIO: 歯の構造を理解するために、象牙質と歯髓の構造について修得する。

到達目標 SBOs:

- 1) 象牙質の性質について説明することができる。
- 2) 象牙質の構造について説明することができる。
- 3) 象牙質の成長線について説明することができる。
- 4) 歯髓の構造について説明することができる。
- 5) 歯髓を構成する細胞成分や線維成分について説明することができる。
- 6) 象牙質-歯髓複合体の考え方について説明することができる。
- 7) 象牙質と歯髓の加齢変化について説明することができる。

キーワード

歯 象牙質 歯髓 加齢変化

講義日 時限
5月31日 2時限目

担当者名 平塚浩一

一般目標 GIO: 歯槽骨吸収や、骨粗しょう症等を理解するために骨のリモデリング機構についてを学習する。

到達目標 SBOs:

- 1) 血中カルシウム濃度の調節機構を説明できる。
- 2) 骨芽細胞の機能を説明できる。
- 3) 破骨細胞の形成機序を説明できる。
- 4) 骨芽細胞と破骨細胞の関係を説明できる。
- 5) RANK-RANKL系の役割を説明できる。
- 6) 破骨細胞による骨吸収機序を説明できる。
- 7) 骨芽細胞による骨形成機序を説明できる。

キーワード

骨芽細胞 破骨細胞 骨 リモデリング

講義日 時限
6月1日 1時限目

担当者名 後藤田宏也

一般目標 GIO: 適切な健康管理を行うために、地域保健・地域歯科保健について理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 母子保健と母子歯科保健の現状、動向について説明できる。
- 2) 母子歯科保健の意義について説明できる。
- 3) 学校保健の現状、動向および領域・内容について説明できる。
- 4) 学校歯科保健管理について説明できる。
- 5) 産業保健と産業歯科保健について説明できる。
- 6) 成人保健と成人歯科保健について説明できる。
- 7) 高齢者保健と高齢者歯科保健について説明できる。

キーワード

地域保健・地域歯科保健 母子保健・母子歯科保健 学校保健・学校歯科保健 産業保健・産業歯科保健 高齢者保健・高齢者歯科保健

講義日 時限
6月1日 2時限目

担当者名 後藤田宏也

一般目標 GIO: 適切な健康管理を行うために、人口・保健統計について理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 人口統計について説明できる。
- 2) 保健統計について説明できる。

キーワード

人口統計 保健統計

講義日 時限
6月2日 1時限目

担当者名 松本裕子

一般目標 GIO: 薬物療法を理解するために、抗感染症薬、抗悪性腫瘍薬に関する知識を習得する。

到達目標 SBOs:

- 1) 抗菌薬, 抗真菌薬, 抗ウイルス薬を列挙し, 作用機序, 副作用を説明できる。
- 2) 消毒薬を列挙し, 作用機序, 副作用を説明できる。
- 3) 抗悪性腫瘍薬を列挙し, 作用機序, 副作用を説明できる。

キーワード

抗菌薬 抗真菌薬 抗ウイルス薬 消毒薬 抗悪性腫瘍薬

講義日 時限
6月2日 2時限目

担当者名 谷本安浩

一般目標 GIO: 歯科材料および歯科生体材料を適切に使用するために、それらの基本的性質について理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 金属材料, 高分子材料, セラミック材料および複合材料の種類と性質について説明できる。
- 2) 生体材料の力学的, 物理的および化学的性質について説明できる。
- 3) 応力-ひずみ曲線について説明できる。

キーワード

歯科材料・歯科生体材料 物理的性質 力学的性質 化学的性質 応力-ひずみ曲線

講義日 時限
6月3日 1時限目

担当者名 吉垣純子

一般目標 GIO: 人体における液性調節を理解するために、内分泌とホルモンの役割を学ぶ。

到達目標 SBOs:

- 1) ホルモンと内分泌腺を列挙できる。
- 2) 糖代謝におけるホルモンの役割を説明できる。
- 3) カルシウム代謝におけるホルモンの役割を説明できる。
- 4) 体液調節におけるホルモンの役割を説明できる。
- 5) 内分泌腺の異常を説明できる。

キーワード

内分泌 ホルモン 糖代謝 カルシウム代謝

講義日 時限
6月3日 2時限目

担当者名 栗原紀子

一般目標 GIO: 感染防御を理解するために、滅菌と消毒、化学療法、予防接種に関する知識を習得する。

到達目標 SBOs:

- 1) 滅菌と消毒の意義、原理および代表的な方法を説明できる。
- 2) 化学療法の目的、原理、作用機序を説明できる。
- 3) 薬剤耐性機構、耐性菌による感染症を説明できる。
- 4) 予防接種の意義、適応、作用機序を説明できる。

キーワード

滅菌 消毒 化学療法 耐性 予防接種

講義日 時限
6月4日 1時限目

担当者名 宇都宮忠彦

一般目標 GIO: 病因と病態を理解するために、腫瘍に関する基本的な病理学的知識について学習する。

到達目標 SBOs:

- 1) 腫瘍の定義を述べることができる。
- 2) 良性腫瘍と悪性腫瘍の鑑別点について説明できる。
- 3) 腫瘍を病理組織学的に分類できる。
- 4) 転移形式について説明できる。
- 5) 腫瘍発生の諸段階について説明できる。

キーワード

腫瘍 定義と発生 良・悪性の鑑別 病理組織学的分類 転移

講義日 時限
6月4日 2時限目

担当者名 宇都宮忠彦

一般目標 GIO: 病因と病態を理解するために、腫瘍に関する基本的な病理学的知識について学習する。

到達目標 SBOs:

- 1) 非歯源性腫瘍の分類と病理組織学的特徴について説明できる。
- 2) 歯源性腫瘍の分類と病理組織学的特徴について説明できる。
- 3) 唾液腺腫瘍の分類と病理組織学的特徴について説明できる。
- 4) 前癌病変について説明できる。

キーワード

腫瘍 非歯源性腫瘍 歯源性腫瘍 唾液腺腫瘍 前癌病変

講義日 時限
6月7日 1時限目

担当者名 寒河江登志朗

一般目標 GIO: 口腔の構造を理解するために、口腔粘膜、舌と口唇の構造について修得する。

到達目標 SBOs:

- 1) 口腔粘膜の構造について説明することができる。
- 2) 口腔粘膜の機能的分類と、それぞれの特徴やその該当部位について説明することができる。
- 3) 舌の構造について説明することができる。
- 4) 舌乳頭の種類と、それぞれの特徴やその存在部位について説明することができる。
- 5) 味蕾の構造について説明することができる。
- 6) 口唇の構造について説明することができる。
- 7) 口腔粘膜、舌と口唇の加齢変化について説明することができる。

キーワード

口腔粘膜 舌 味蕾 口唇 加齢変化

講義日 時限
6月7日 2時限目

担当者名 平塚浩一

一般目標 GIO: 口腔の機能を理解するために歯の硬組織タンパク質および唾液成分を学習する。

到達目標 SBOs:

- 1) エナメル質の無機質・有機質の種類と特徴を説明できる。
- 2) 象牙質の有機質の種類とその特徴を説明できる。
- 3) 緩衝作用に関連する因子を列挙できる。
- 4) 抗菌因子の種類を列挙し、その機能を説明できる。
- 5) 消化酵素について説明できる。

キーワード

エナメル質 象牙質 緩衝作用 抗菌因子

講義日 時限
6月8日 1時限目

担当者名 後藤田宏也

一般目標 GIO: 適切な健康管理を行うために、疫学とその応用について理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 疫学の概念について説明できる。
- 2) 疫学・統計指標について説明できる。
- 3) 歯科領域における統計指標について説明できる。
- 4) 齲蝕の疫学要因について説明できる。
- 5) 歯周病と不正咬合の疫学要因について説明できる。

キーワード

疫学 統計指標 齲蝕 歯周病

講義日 時限
6月8日 2時限目

担当者名 後藤田宏也

一般目標 GIO: 適切な健康管理を行うために、感染症対策、国民栄養・食品保健および環境保健について理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 感染症対策について説明できる。
- 2) 国民栄養と食品保健について説明できる。
- 3) 環境保健について説明できる。

キーワード

感染症対策 国民栄養・食品保健 環境保健

講義日 時限
6月9日 1時限目

担当者名 松本裕子

一般目標 GIO：薬物療法を理解するために、代謝改善薬、止血薬、抗凝固薬、齲蝕予防薬に関する知識を習得する。

到達目標 SBOs：

- 1) ビタミンを列挙し、作用機序、副作用について説明できる。
- 2) 硬組織代謝改善治療薬を列挙し、作用機序、副作用について説明できる。
- 3) 止血薬、抗凝固薬を列挙し、作用機序、副作用について説明できる。
- 4) 齲蝕予防薬を列挙し、作用機序、副作用について説明できる。

キーワード

ビタミン 硬組織代謝改善薬 止血薬 抗凝固薬 齲蝕予防薬

講義日 時限
6月9日 2時限目

担当者名 西山典宏

一般目標 GIO：歯科材料・歯科生体材料の生物学的性質，レーザーなどの歯科用器械，切削・研削・研磨材料について理解するために，歯科材料・歯科生体材料の生体安全性，レーザーの種類および特徴，切削・研削・研磨に用いられる器具および工具について学習する。

到達目標 SBOs：

- 1) 歯科材料・歯科生体材料の生物学的性質および生体安全性について説明できる。
- 2) 歯科用レーザーの種類および特徴について説明できる。
- 3) 切削・研削・研磨用材料について説明できる。

キーワード

生物学的性質 レーザー 切削・研削・研磨材料

講義日 時限
6月10日 1時限目

担当者名 吉垣純子

一般目標 GIO: 人体における感覚の重要性を理解するために、感覚受容器と感覚伝導路を学ぶ。

到達目標 SBOs:

- 1) 感覚の種類を説明できる。
- 2) 感覚の成立機構を説明できる。
- 3) 感覚伝導路を説明できる。
- 4) 皮膚感覚と神経線維の関係を説明できる。

キーワード

感覚器 感覚神経 上行性伝導路 視床

講義日 時限
6月10日 2時限目

担当者名 落合智子

一般目標 GIO: 感染防御における免疫のしくみを理解するために、アレルギー・自己免疫疾患に関する知識を習得する。

到達目標 SBOs:

- 1) アレルギーの種類を説明できる。
- 2) アレルギーの発症機序を説明できる。
- 3) アレルギー性疾患・自己免疫疾患を説明できる。

キーワード

アレルギー 過敏症 自己免疫疾患

講義日 時限
6月11日 1時限目

担当者名 松野昌展

一般目標 GIO: 脳神経の走行を理解するために、頭蓋骨の構造を説明できる。第三実習室（解剖実習室）で骨実習を行うので集合場所に注意する。

到達目標 SBOs:

- 1) 嗅神経の分布を説明できる。
- 2) 視神経の分布を説明できる。
- 3) 動眼神経の分布を説明できる。
- 4) 滑車神経の分布を説明できる。
- 5) 三叉神経の分布を説明できる。
- 6) 外転神経の分布を説明できる。

キーワード

三叉神経 動眼神経 視神経 嗅神経

講義日 時限
6月11日 2時限目

担当者名 松野昌展

一般目標 GIO: 脳神経の走行を理解するために、頭蓋骨の構造を説明できる。第三実習室（解剖実習室）で骨実習を行うので集合場所に注意する。

到達目標 SBOs:

- 1) 顔面神経の分布を説明できる。
- 2) 内耳神経の分布を説明できる。
- 3) 舌咽神経の分布を説明できる。
- 4) 迷走神経の分布を説明できる。
- 5) 副神経の分布を説明できる。
- 6) 舌下神経の分布を説明できる。

キーワード

顔面神経 舌咽神経 迷走神経 副神経 舌下神経

講義日 時限
6月14日 1時限目

担当者名 寒河江登志朗

一般目標 GIO: 平常試験の問題からこれまで学んだ領域の知識について修得する。

到達目標 SBOs:

- 1) 細胞の構造について説明することができる。
- 2) 上皮組織について説明することができる。
- 3) 支持組織について説明することができる。
- 4) 筋組織について説明することができる。
- 5) 神経組織について説明することができる。

キーワード

細胞 上皮組織 支持組織 筋組織 神経組織

講義日 時限
6月14日 2時限目

担当者名 平塚浩一

一般目標 GIO: 平常試験において出題された問題の意図を理解することで、類似問題について正しく考えることができる。

到達目標 SBOs:

- 1) 出題された問題の意図は何かを説明できる。
- 2) 出題された問題を解くために必要な知識を整理し、説明できる。
- 3) 整理された知識を使って類似問題を解くことができる。

キーワード

記憶 整理

講義日 時限
6月15日 1時限目

担当者名 後藤田宏也

一般目標 GIO： 適切な健康管理を行うための知識の習得と分析・解釈する力を養うことを目的として、歯科疾患の予防・管理および保健医療について理解する。

到達目標 SBOs：

- 1) 齲蝕と歯周疾患の予防・管理に関する基本的事項について説明できる。
- 2) 不正咬合と口臭の予防・管理に関する基本的事項について説明できる。
- 3) 保健指導に関する基本的事項について説明できる。
- 4) 保健・医療・福祉・介護に関する基本的事項について説明できる。
- 5) 地域保健と地域医療に関する基本的事項について説明できる。
- 6) 社会保障と医療経済に関する基本的事項について説明できる。

キーワード

歯科疾患の予防・管理 保健医療

講義日 時限
6月15日 2時限目

担当者名 後藤田宏也

一般目標 GIO： 適切な健康管理を行うための知識の習得と分析・解釈する力を養うことを目的として、健康の保持・増進と予防について理解する。

到達目標 SBOs：

- 1) 地域保健・地域歯科保健に関する基本的事項について説明できる。
- 2) 人口統計と保健統計に関する基本的事項について説明できる。
- 3) 疫学とその応用に関する基本的事項について説明できる。
- 4) 国民栄養と食品保健に関する基本的事項について説明できる。
- 5) 環境保健に関する基本的事項について説明できる。

キーワード

健康の保持・増進 予防管理

講義日 時限
6月16日 1時限目

担当者名 松本裕子

一般目標 GIO: 薬物療法を理解するために、薬物の作用機序、薬物動態、薬効に影響を及ぼす因子についての知識を再確認する。

到達目標 SBOs:

- 1) 薬物の作用機序を説明できる。
- 2) 薬物動態を説明できる。
- 3) 薬効に影響を及ぼす因子を説明できる。

キーワード

作用機序 薬物動態 薬効に影響を及ぼす因子

=====
講義日 時限
6月16日 2時限目

担当者名 谷本安浩, 西山典宏, 内田僚一郎

一般目標 GIO: 歯科材料および歯科生体材料を理解するために、それらの種類、組成および性質について学習する。(平常試験1・2の解説)

到達目標 SBOs:

- 1) 印象材, 模型材および義歯床用材料の種類, 組成および性質について説明できる。
- 2) 合着・接着用材料, 成形修復材料および予防填塞材料の種類, 組成および性質について説明できる。
- 3) 陶材, 陶材焼付用金属, ニューセラミックスおよびCAD/CAMシステムの種類, 組成および性質について説明できる。
- 4) 人工歯根材料, 骨補填材, 歯内療法用材料および矯正材料の種類, 組成および性質について説明できる。
- 5) 歯科用金属, ワックスおよび埋没材の種類, 組成および性質について説明できる。
- 6) 歯科材料・歯科生体材料の物理的, 機械的, 化学的および生物学的性質について説明できる。
- 7) 切削・研削・研磨用材料および歯科用レーザーの種類, 組成および性質について説明できる。

キーワード

歯科材料 歯科生体材料 種類 組成 性質

講義日 時限
6月17日 1時限目

担当者名 吉垣純子

一般目標 GIO: 人体の恒常性を理解するために、人体の構造と働きを学ぶ。

到達目標 SBOs:

- 1) 体液の種類と役割を説明できる。
- 2) 神経の種類と役割を説明できる。
- 3) 筋肉の種類と役割を説明できる。
- 4) 血球の種類と役割、血漿の役割を説明できる。
- 5) 循環・呼吸調節を説明できる。
- 6) ホルモンの種類と役割を説明できる。
- 7) 感覚の成立機構を説明できる。

キーワード

体液 神経 筋肉 血液凝固

講義日 時限
6月17日 2時限目

担当者名 落合智子, 栗原紀子

一般目標 GIO: これまでに学んだ感染免疫学の知識を整理し、系統立てて理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 平常試験1, 2の内容を完全に理解し説明できる。

キーワード

感染 免疫

講義日 時限
6月18日 1時限目

担当者名 松野昌展

一般目標 GIO: 頭頸部の構造を理解するために骨と筋の構造と神経, 血管の分布を説明できる。

到達目標 SBOs:

- 1) 頭蓋骨の構造を説明できる。
- 2) 頭頸部の筋の構造を説明できる。
- 3) 脳神経の分布を説明できる。
- 4) 脳の構造を説明できる。

キーワード

頭蓋骨 咀嚼筋 脳神経 脳

講義日 時限
6月18日 2時限目

担当者名 宇都宮忠彦

一般目標 GIO: 病因と病態を理解するために, 病因論及び6大病変についての知識を整理・統括する。

到達目標 SBOs:

- 1) 病因論についての知識を整理し説明できる。
- 2) 退行性病変に関する知識を整理し説明できる。
- 3) 先天異常・奇形に関する知識を整理し解説できる。
- 4) 循環障害に関する知識を整理し解説できる。
- 5) 進行性病変に関する知識を整理し説明できる。
- 6) 炎症に先天異常・奇形に関する知識を整理し解説できる。

キーワード

病因論 退行性病変 奇形・先天異常 循環障害 進行性病変・炎症

講義日 時限
6月21日 1時限目

担当者名 寒河江登志朗

一般目標 GIO: 平常試験と定期試験の問題からこれまで学んだ領域の知識について修得する。

到達目標 SBOs:

- 1) 歯を構成する要素の構造と特徴について説明することができる。
- 2) 口腔粘膜、舌や口唇の構造と特徴について説明することができる。
- 3) 軟骨組織の構造と特徴について説明することができる。

キーワード

歯 軟骨組織 口腔粘膜 舌 口唇

講義日 時限
6月21日 2時限目

担当者名 平塚浩一

一般目標 GIO: 定期試験において出題された問題の意図を理解することで、類似問題について正しく考えることができる。

到達目標 SBOs:

- 1) 出題された問題の意図は何かを説明できる。
- 2) 出題された問題を解くために必要な知識を整理し、説明できる。
- 3) 整理された知識を使って類似問題を解くことができる。

キーワード

知識 記憶 整理

講義日 時限
6月22日 1時限目

担当者名 後藤田宏也

一般目標 GIO： 適切な健康管理を行うための分析・解釈と応用・解決する力を養うことを目的として、歯科疾患の予防・管理および保健医療について理解する。

到達目標 SBOs：

- 1) 齲蝕と歯周疾患の予防・管理に関する総合的な事項と問題点について説明できる。
- 2) 不正咬合と口臭の予防・管理に関する総合的な事項と問題点について説明できる。
- 3) 保健指導に関する総合的な事項と問題点について説明できる。
- 4) 保健・医療・福祉・介護に関する総合的な事項と問題点について説明できる。
- 5) 地域保健と地域医療に関する総合的な事項と問題点について説明できる。
- 6) 社会保障と医療経済に関する総合的な事項と問題点について説明できる。

キーワード

歯科疾患の予防・管理 保健医療

講義日 時限
6月22日 2時限目

担当者名 後藤田宏也

一般目標 GIO： 適切な健康管理を行うための分析・解釈と応用・解決する力を養うことを目的として、健康の保持・増進と予防について理解する。

到達目標 SBOs：

- 1) 地域保健・地域歯科保健に関する総合的な事項と問題点について説明できる。
- 2) 人口統計と保健統計に関する総合的な事項と問題点について説明できる。
- 3) 疫学とその応用に関する総合的な事項と問題点について説明できる。
- 4) 国民栄養と食品保健に関する総合的な事項と問題点について説明できる。
- 5) 環境保健に関する総合的な事項と問題点について説明できる。

キーワード

健康の保持・増進 予防管理

講義日 時限
6月23日 1時限目

担当者名 松本裕子

一般目標 GIO: 薬物療法を理解するために、医薬品、臨床試験、歯科領域で使用する薬物の特徴に関する知識を再確認する。

到達目標 SBOs:

- 1) 医薬品の種類、特徴、保管方法を説明できる。
- 2) 臨床試験を説明できる。
- 3) 歯科領域で使用する薬物を列挙し、特徴を説明できる。

キーワード

医薬品 臨床試験 作用機序 副作用

講義日 時限
6月23日 2時限目

担当者名 谷本安浩, 西山典宏, 内田僚一郎

一般目標 GIO: 歯科材料および歯科生体材料を理解するために、それらの種類、組成および性質について学習する。(定期試験の解説)

到達目標 SBOs:

- 1) 印象材, 模型材および義歯床用材料の種類, 組成および性質について説明できる。
- 2) 合着・接着用材料, 成形修復材料および予防填塞材料の種類, 組成および性質について説明できる。
- 3) 陶材, 陶材焼付用金属, ニューセラミックスおよびCAD/CAM システムの種類, 組成および性質について説明できる。
- 4) 人工歯根材料, 骨補填材, 歯内療法用材料および矯正材料の種類, 組成および性質について説明できる。
- 5) 歯科用金属, ワックスおよび埋没材の種類, 組成および性質について説明できる。
- 6) 歯科材料・歯科生体材料の物理的, 機械的, 化学的および生物学的性質について説明できる。
- 7) 切削・研削・研磨用材料および歯科用レーザーの種類, 組成および性質について説明できる。

キーワード

歯科材料 歯科生体材料 種類 組成 性質

講義日 時限
6月24日 1時限目

担当者名 吉垣純子

一般目標 GIO: 人体の恒常性を理解するために、器官系の神経性調節および液性調節を学ぶ。

到達目標 SBOs:

- 1) 器官系を説明できる。
- 2) 神経調節を説明できる。
- 3) 液性調節を説明できる。

キーワード

器官系 神経調節 液性調節

講義日 時限
6月24日 2時限目

担当者名 落合智子, 栗原紀子

一般目標 GIO: これまでに学んだ感染免疫学の知識を整理し、系統立てて理解する。

到達目標 SBOs:

- 1) 定期試験の内容を完全に理解し、説明できる。

キーワード

感染 免疫

講義日 時限
6月25日 1時限目

担当者名 松野昌展

一般目標 GIO: 頭頸部の構造を理解するために骨と筋の構造と神経, 血管の分布を説明できる。

到達目標 SBOs:

- 1) 頭蓋骨の構造を説明できる。
- 2) 頭頸部の筋の構造を説明できる。
- 3) 脳神経の分布を説明できる。
- 4) 脳の構造を説明できる。

キーワード

頭蓋骨 咀嚼筋 脳神経 脳

講義日 時限
6月25日 2時限目

担当者名 宇都宮忠彦

一般目標 GIO: 病因と病態を理解するために, 病因論及び6大病変に関する知識を整理・統括する。

到達目標 SBOs:

- 1) 腫瘍の定義について説明できる。
- 2) 腫瘍の病理学的特徴について整理・総括し解説できる。
- 4) しゅよう

キーワード

腫瘍 病理組織学的特徴 分類 病因・病態 転移

学生番号 _____ (院内番号) _____

氏 名 _____